

東京都中央卸売市場における本県青果物の販売状況(令和8年6月)

<野菜類>

品目	茨城県産						【参考】市場計	
	入荷量 t	前年比 %	平年比 %	価格 円/kg	前年比 %	平年比 %	入荷量 t	価格 円/kg
ねぎ	2,164	99.1	92.9	414	101.3	100.8	3,258	399
キャベツ類	3,483	92.8	85.7	76	124.5	102.5	13,010	85
ピーマン	1,879	115.0	104.3	488	86.2	100.5	2,368	471
トマト	332	71.4	54.5	391	109.8	117.2	6,138	416

※出典:①入荷量・価格は青果物情報センター速報値から ②平年比は都中央実績の直近5年間の平均値から算出(果実類、花きも同じ)

- ・ねぎは本県産中心の入荷。作付面積は前年並みで適度な降雨と気温の上昇により生育順調であったが、降雨の影響で入荷がやや不安定であった。入荷量はほぼ前年並み、平年をやや下回り、価格はほぼ前年及び平年並みとなった。
- ・キャベツ類は、生育は概ね順調だったが降雨の影響があり、入荷量は少なかった前年をやや下回り、平年を1割以上上回った。価格は堅調に推移し、安値で推移した前年を2割以上上回り、平年をわずかに上回った。
- ・ピーマンは本県産中心の入荷。4月から曇雨天が続いた影響で一部花落ちが散見されているほか、収穫遅れが見られる。入荷量は少なかった前年を1割以上上回り、平年をやや上回った。価格は高値で推移した前年を1割以上下回り、平年並みとなった。
- ・トマトは作付面積の減少や出荷市場の変更に伴い都中央の入荷量が減少し、前年、平年を大きく下回った。価格は前年を1割程度上回り、平年を2割弱上回る堅調な動きとなった。

<果実類>

品目	茨城県産						【参考】市場計	
	入荷量 t	前年比 %	平年比 %	価格 円/kg	前年比 %	平年比 %	入荷量 t	価格 円/kg
アンデス	562	122.5	99.6	446	89.7	98.8	655	457
クインシー	664	126.5	117.7	505	93.9	105.0	742	505
メロン類	3,051	118.8	113.1	452	91.4	101.4	4,313	511

- ・メロン類は、茨城県産中心に生育良好で潤沢な入荷。入荷量は、入荷減となった前年を2割程度上回り、平年を1割以上上回った。価格は、前年を1割程度下回り、平年並みの価格となった。

<花き>

品目	茨城県産						【参考】市場計	
	入荷量 千本	前年比 %	平年比 %	単価 円/本	前年比 %	平年比 %	入荷量 千本	単価 円/本
グラジオラス	278	86.7	70.8	89	116.8	129.9	311	88
コギク	298	84.8	77.9	45	108.8	119.8	2,060	35

- ・グラジオラスは、茨城県産中心の入荷。球根の入荷遅れによる作付け遅れと台風6号の影響で前半の入荷量が減少。入荷量は、前年、平年よりも減少した。数量減により引き合いが強く、価格は、前年、平年よりも高値となった。
- ・コギクは、生産者、作付面積の減少により、本県産の入荷量は、前年、平年よりも減少した。価格は、沖縄県等が作付けを減らしたため昨年よりも全体の数量が少なく高単価で推移し、前年、平年よりも高値となった。